

Multicultural Film Making

ルーツが異(こと)なる 他者(たしゃ)と 映画(えいが)をつくる

メンバー募集(ぼしゅう)

「新しいまち」をテーマにした映画を作ります。海外にルーツをもつ人に参加してほしいです。映画づくりの現場(げんば)に参加しませんか？

このプロジェクトでは、さまざまなルーツをもつ人たちの経験(けいけん)やアイデアをもとにして、1本の映画を作ります。テーマは「新しいまち」です。この映画と一緒に作るメンバーを集めています。「ドキュメンタリーの部」と「フィクションの部」の2つがあります。参加者はこの期間でしらべたり、話しあったりします。最後に、一緒に映画作品を作ります。ぜひ参加してください。

参加したい人は [こちら](https://tarl.jp/forms/mfm/)
<https://tarl.jp/forms/mfm/>

ドキュメンタリーの部

「写真と声で、まちを記録(きろく)する」

A期: 2021年 9月3日(金)、4日(土)、5日(日)

B期: 9月17日(金)、18日(土)、19日(日)

各3回/定員:各6名(計12名)

応募(おうぼ)しめきり:8月15日(日)

フィクションの部

「まちの記録(きろく)をもとに、映画をつくる」

2021年 10月30日(土)、11月7日(日)、13日(土)、

20日(土)、27日(土)、12月4日(土)

全6回/定員:8~12名

応募(おうぼ)しめきり:9月30日(木)

こんな人に参加してほしいです！

海外にルーツをもつ人(どんなルーツでもOK) *必須(ひつす)
自分のルーツについて考えてみたい人/さまざまなルーツの人々と一緒に作品を作りたい人
映画づくり・出演(しゅつえん)に興味がある人(やったことがない人もOK)

◎参加費: 無料、交通費を出します(上限あり)

◎活動場所: ROOM 302 (東京都千代田区外神田 6-11-14 3331 Arts Chiyoda 内)ほか

* 参加したい人が多い場合は、オンライン面接で決定します。

* 活動で使うことばは日本語です。でも、やさしい日本語も使うので、日本語に自信がない人は心配しないでください。

この映画の監督(かんとく): TEI USHIN (ていうしん)

1993年生まれ。台湾・台北出身。台北藝術大学映画学科卒業。2016年に日本に来て、早稲田大学で日本語を勉強しました。その後、東京藝術大学大学院の研究生を経て、2018年から海外観光客、在日外国人向けWEBメディアの会社に入りました。都市や異文化をテーマにした演劇、映像、美術などのプロジェクトも参加しています。

「Multicultural Film Making ルーツが異なる他者と映画をつくる」では、
2つのプログラム(ドキュメンタリーの部／フィクションの部)を通して、1本の映画をつくります。

ドキュメンタリーの部

「写真と声で、まちを記録(きろく)する」

〈ドキュメンタリーの部〉の前半は、メンバーたちはお互いにインタビューをします。メンバーたちの「まち」に対する感想、思い出を共有(きょうゆう)して、インタビューの方法も勉強します。後半はチームに分かれ、実際(じっさい)に外へ出て、リサーチをします。ちがう経験(けいけん)をもつ人にインタビューして、自分たちの経験(けいけん)をもう一度振り返ってみます。その様子(ようす)を写真と声で記録(きろく)します。

A期：9/3金—9/5日 B期：9/17金—9/19日
各定員 6名(計12名)

* ドキュメンタリーの部は2つの期間(きかん)がありますが、内容は同じなので、参加したい人はA期、B期どちらか一つ選(えら)んでください。
活動日は3日間です。この3日間全てに参加してください。

A【9/3金】／B【9/17金】
19:00—21:00 @オンライン
・イントロダクション

A【9/4土】／B【9/18土】
10:00—17:00 @ROOM 302
・インタビューワークショップ

A【9/5日】／B【9/19日】
10:00—17:00 @ROOM 302 + 外部
・チームでのリサーチ

応募(おうぼ)しめきり 8/15(日)

* 「フィクションの部」にも参加できる人を優先(ゆうせん)します。定員に余裕(よゆう)がある場合は、「ドキュメンタリーの部」のみの参加も可能です。

詳しくはこちら

https://tarl.jp/randd/2021/mfm_member/

フィクションの部

「まちの記録(きろく)をもとに、映画をつくる」

〈ドキュメンタリーの部〉で製作(せいさく)した「まちの記録(きろく)」をもとに、この映画の監督(かんとく)TEI USHINが、ひとつの脚本(きゃくほん)をかきます。みなさんは一緒に脚本(きゃくほん)を読んで、フィクションの映画をつくります。メンバーは、俳優(はいゆう)、撮影(さつえい)、録音(ろくおん)など、映画の製作(せいさく)でのさまざまなことを担当(たんとう)します。ちがうルーツをもつ人たちの物語(ものがたり)を考え、演(えん)じ、撮(と)ることで、今までにない、新しい映画をつくります。

10/30土、11/7日、13土、20土、27土、12/4土
定員 8～12名

* 活動日は6日間です。この6日間全てに参加してください。

【10/30土】
10:00—17:00 @アーツカウンシル東京(千代田区九段北)
・説明・脚本(きゃくほん)を読む・機材(きざい)の説明(せつめい)

【11/7日】
10:00—17:00 @ROOM 302
・リハーサル・撮影(さつえい)テスト

【11/13土、20土、27土、12/4土】
10:00—17:00 @ロケ地
・撮影(さつえい)

応募(おうぼ)しめきり 9/30(木)

* 全ての日に参加できる人、「ドキュメンタリーの部」にも参加できる人を優先(ゆうせん)します。定員に余裕(よゆう)がある場合は、「フィクションの部」のみの参加も可能です。

* 新型コロナウイルス(COVID-19)の対応(たいおう)について：基本は少人数で活動し、まちでのリサーチや撮影(さつえい)などは三密(さんみつ)を避(さ)けて進めます。対面またはオンラインなど、開催(かいさい)方法は感染症(かんせんしょう)・社会状況を踏(ふ)まえて変更(へんこう)します。

* プログラムの内容は変更になる場合があります。